

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 890

政策体系	22	事業分類	ハード事業	所管部局	上下水道部 上水道課
会計	簡水特会	科目	1. 総務費 - 1. 総務管 - 2. 施設管 現年		
事業名	施設費				
細事業名	施設費				
				評価表作成者	上下水道部 上水道課 浅田 誠

1. 事業の概要

簡易水道事業は、浄水場27箇所及び総管路延長約350km等の内容で事業を実施しています。施設管理費においては、これら水道施設の維持管理及び修繕等を実施しました。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

施策目標である「水資源の循環としての水道水の供給を効果的、且つ効率的に実現すること。」のために浄水場、配水池及び管路の水道施設の維持管理は、必要不可欠です。

② 事業を実施する必要性

安心安全な水道水の提供を行うため、簡易水道に係る施設の維持管理、及び安定した給配水のための施設修繕等を実施します。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円	81,473	86,422	152,265	153,793	133,157		
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0		
財源内訳	使用料・手数料等	千円	81,473	86,422	152,265	153,793	133,157		
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0	0		
	一般財源	千円	0	0	0	0	0		
職員等の従事人員		人/年	—	7.20		6.00			
人件費		千円	—	32,914		26,324			
事業費総額		千円	—	119,336		180,116			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

施設管理費

5. 事業結果の概要

水道施設の日常点検
 水道施設の修理修繕
 老朽管更新事業

6. 活動の詳細

水道施設の修理修繕		
水道施設の日常点検		
各種水道施設及び配水管等の維持管理を実施した。	年間を通じて実施した。	安定的に水道水が供給された。
老朽管更新事業		

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

<p>①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点 安心して使用できる水道水を、継続的に安定して供給する事業。</p> <p>②当該事業のアピール事項 本市の簡易水道事業は、比較的に小規模が多く設置されており、維持管理が複雑である。</p> <p>③反省点、今後の展開・方向性等 簡易水道事業の各施設は、老朽化した施設が多く、維持管理費用の増大が予想されることから、計画的な対応と管理技術の一層の習熟と継承が必要である。</p>

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

--

■平成21年度の所属長評価

<p>①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点 事業実施が無かったため、特に評価する事項はありません。</p> <p>③反省点、今後の展開・方向性等 しかしながら、今後の事業実施に向けて、効率的な施工方法の習得の必要がある。</p>
